

傑作新聞

10月号

木曜日

■ 発行所：マスターピース・グループ(株)
 ■ 発行者：人事総務部 佐藤 大輔
 ■ 連絡先：0120-814455

—海外OS最前線—

「オンラインワークチーム マッチングサービス」

これもアウトソーシング!?

今月の「これもアウトソーシング」では最近もはや目新しくなくなってきた欧米から東アジアへのアウトソーシングから一旦離れ、米国内のBPOに注目してみたいと思います。今回は「odesk」というサイトを運営しているアメリカ・カリフォルニアの会社をご紹介します。このサイトでは、「ビジネスにおける人材のマッチングサービス」を提供しています。つまり、「受託者」と「委託者」のネット上の「出会いの場所」です。

まず、このサイト上にはウェブプログラマーやエンジニア、デザイナー、通訳など、様々な専門技術者の名々のプロフィールが、自身の過去の業績や時間報酬と併せて掲載されています。言わばこのページが彼ら受託者にとっての履歴書のようなものなので、odeskが独自に数多く行っている職種毎のスキルテストの結果や、過去のプロジェクトでの作品(資料)を公開し、自分がいかに使う価値のある人材であるかをアピールする場所となります。

一方委託者は「仕事」を登録し、集まった応募者の中から適切な人材を選んだり、直接サイト内で検索をし、発見した人材に仕事の交渉をしたりすることが出来ます。その後双方で承認をし、その「仕事」のチームが編成されると、いよいよここからがodeskの本領発揮となります。

委託者は、1時間にも6回のスクリーンショット(PC画面上に表示されている画像を保存すること)や、受託者の「日報」などで、詳細な進捗状況を把握し、必要に応じて指示を与えることができます。受託者への報酬の支払いは時間毎かプロジェクト毎に行われ、その際の税金の計算は全てodesk上で管理されているため、委託者は煩わしい計算をする必要はありません。

このサービスは、会員登録を含む前出の「仕事」や「プロフィール」の登録は、委託者・受託者共に全て無料で提供されており、odeskは委託者が受託者に支払う金額の10%をコミッションとして受け取る仕組みになっています。

このビジネスモデルの最も興味深い点は、アメリカが始まったビジネスにも関わらず、インターネットという時間も場所も制限されない特異な性質であるため、受託者はアメリカのみならず、中国・シンガポール・ロシアなど多岐に渡っているところにあります。

また、委託者はイギリス・カナダ・オーストラリアなどの英語圏に限らず、なんとサウジアラビアやアラブ共和国などの登録もあるのです。さらに面白いことに、odesk上の仕事が一番回ってくるのは、なんとインドの雇用登録者なのです(ちなみにアメリカの受託者は3位!)。結局、欧米と東アジアはビジネスにおいて今や切っても切り離せない関係であると言えそうです。

■ 文責：09年新卒/菊池

記事元:

<odesk>

<http://www.odesk.com/>

<Business Week>

<http://www.businessweek.com/technology/co>

ntext/jul-2009/1c-2009-07-31-382952.htm

バンコク事情

「元祖タイスキの人気店 「コカレストラン」」

バンコク出張者が口々に賛辞を贈るタイの一番の楽しみは、食の選択の豊富さと旨さでしょう。今回ご紹介するのは、「タイスキ」で有名なコカレストラン。

バンコク中心部のシーロム通りというビジネス街に程近く、交通の便の良いこの店は、毎日多くの日本人観光客や駐在員で大繁盛しています。2階、3階には大小の個室があり、接待にも活用可能。タイを訪れたことがなくても、「タイスキ」という料理名を耳にしたことのある方は多いのでは。熱々の鍋に、シーフードや肉・魚団子、きのこや野菜を放り込み、独特の辛いやつにつけて食するいわば「タイ風しゃぶしゃぶ」とも言える「タイスキ」は、この店が発祥です。バンコクはその成り立ちの歴史から、華南からの移民を多く受け入れ、特に潮州系の100万人以上がタイ人と同化しています。コカレストランの創業者、シーチャイ、パッタマ、夫妻も華南からの移民でした。彼らは、バンコクで出会った結婚し、1957年に、20席の小さな広東料理店を創業。

1年後には現在の本店の場所に150席の最初のコカレストランを開店します。

「コカ」は、北京語でおいしいという意味の「可口(ケウーコー)」から取ったとか。タイ料理の歴史に名を残すことになった「スキ」は、当初は北京語の「火鍋」から「フオグオ」という名前が出ていました。熱い鍋は売れないだろうと、周りに反対されたそうですが、これまで大皿だった料理を、小皿に変えて、好きな具を食べたいだけ注文できるようにしたのと、独特のタレがヒットして大繁盛。その後、もっと多くの人に知ってもらおうと、当時世界的にヒットしていた坂本九の「スキヤキ」へ上を向いて歩こう」からヒントを得て「フオグオ」を「スキ」に変更し、新しいタイ料理のジャンルとして「タイスキ」を確立しました。

シーチャイ氏の息子の代になってからは、シンガポールを手始めに日本へも「コカレストラン」を進出させ、高級タイ料理店「マンゴーツリー」など「タイスキ」以外のジャンルも展開し国際的な企業に発展しています。

■文責：バンコクセンター

ノ小崎

マスターピースのお仕事紹介

通信販売受付業務

通信販売事業では注文が増え売上が伸びると、対応するオペレーターが不足するというのが方程式。喜びの声を上げつつも、顧客満足度を損なわないために、キヤパシティを早急に広げることが必須になります。今回はそんな通信販売業のクライアアントが抱える問題を点検する面からサポートしているマスターピース・グループのサービスをご紹介します。まず、人員変動への迅速

な対応はコールセンターという事業内容ならではの電話だけではなく、FAX、WEBなどの様々な形態での注文にも対応しております。そして、最大の特徴は、注文文以外にも多くあるエンドユーザー様からのお声を逃すことなくデータベース化し、内容や数値の分析が行えるようになるということ。様々なノウハウを生かし、クライアアント様と共に次の事業戦略を立て、更なる利益向上を目指すのが私たちの使命です。

■文責：コンタクトセンター 事業部

中国アウトソーシング事情

中国国内発！MPGが中国のアウトソーシング関連NEWSを発信しています！
《9月の主なNEWS》

- 2009/9/4 金融サービスアウトソーシングが新規雇用を提供
- 2009/9/8 サービスアウトソーシング産業に新しい発展チャンス
- 中国アウトソーシング事情 (<http://www.m-piece.com.cn/>)

編集後記

発行担当佐藤です。いつもご愛読いただき誠にありがとうございます。最近、朝晩はめっきり涼しくなりました。年中常夏のバンコク、真冬は極寒の北京・大連。住めば慣れるしまうものの、日本に戻るとやっぱり日本の四季が一番いいななんて思っています。当り前にやってくる四季が有難いと思えるのも海外経験をしたからこそ。人生に一度は日本を離れてみるのも悪くありませんね。